



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月7日

上場会社名 株式会社 サンマルクホールディングス
 コード番号 3395 URL <http://www.saint-marc-hd.com/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片山 直之

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 綱嶋 耕二

TEL 086-246-0309

四半期報告書提出予定日 平成30年8月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	16,941	1.5	1,117	8.8	1,136	8.2	643	11.5
30年3月期第1四半期	16,683	3.3	1,225	4.3	1,238	4.1	726	5.2

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 636百万円 (12.8%) 30年3月期第1四半期 730百万円 (4.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	28.96	
30年3月期第1四半期	32.72	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第1四半期	58,415	47,458	81.2
30年3月期	59,945	47,510	79.3

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 47,458百万円 30年3月期 47,510百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		31.00		31.00	62.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		31.00		31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,340	3.4	3,231	3.0	3,264	2.7	1,694	6.0	76.26
通期	71,901	4.1	7,042	4.5	7,100	3.4	3,752	3.7	168.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(注) 当四半期連結累計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

31年3月期1Q	22,777,370 株	30年3月期	22,777,370 株
31年3月期1Q	564,026 株	30年3月期	563,978 株
31年3月期1Q	22,213,376 株	30年3月期1Q	22,213,464 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報 「参考資料」	9
(1) 仕入実績	9
(2) 販売実績	9
(3) 種類別販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、底堅い輸出などを背景とした企業収益の拡大傾向がみられる一方、米国の通商政策を発端とした海外景気に悪影響を及ぼすリスクも懸念され、景気の先行きは不透明感を増しながら推移いたしました。

外食業界におきましては、長期化する人手不足に伴う人件費の高騰や原材料高をはじめ、消費面では節約志向が依然として根強いこともあり、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような状況の下、当社グループは人員の採用、教育面の強化とともに、バリュー感のあるメニュー施策に取り組みなど、顧客満足度を高めることを重点課題として注力してまいりました。また、新業態の開発と出店を実施するとともに既存業態の計画的な出店を継続し、中長期での安定成長に向けた経営基盤の構築に鋭意努力してまいりました。

新規出店の状況につきましては、当第1四半期連結累計期間中に生麺工房鎌倉パスタ直営店2店舗、神戸元町ドリア直営店1店舗、サンマルクカフェ直営店5店舗、倉式珈琲店直営店3店舗、実験中の奥出雲玄米食堂井上直営店1店舗、ザ・シーズン直営店1店舗をそれぞれ出店（当第1四半期連結累計期間出店数：直営店13店舗）し、これにより当社グループ全業態の当第1四半期連結会計期間末の合計店舗数は、直営店878店舗、フランチャイズ店38店舗、合計916店舗体制となりました。

これらの結果、当社グループの当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高169億41百万円（前年同期比1.5%増）、経常利益11億36百万円（同8.2%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益6億43百万円（同11.5%減）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

レストラン事業売上高は93億37百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は8億90百万円（同13.2%増）となりました。

喫茶事業売上高は75億50百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は6億36百万円（同17.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については遡及処理後の前連結会計年度末の数値で比較を行っております。

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産は584億15百万円となり、前連結会計年度末と比較して15億29百万円の減少となりました。

資産の部では、流動資産は177億8百万円となり、前連結会計年度末と比較して13億41百万円の減少となりました。これは主に未払法人税等や未払消費税等の支払、有形固定資産の取得等に伴う未払金の減少により、現金及び預金が6億48百万円減少したこと及び売掛金が6億36百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は407億7百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億88百万円の減少となりました。これは非連結子会社に対する債権放棄による貸付金の減少と、これに伴う繰延税金資産の取崩等により投資その他の資産のその他が8億43百万円減少し、取崩により貸倒引当金が7億円減少したこと等によるものであります。

負債の部では、流動負債は66億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して14億23百万円の減少となりました。これは未払法人税等が10億2百万円、未払金が4億17百万円、買掛金が3億41百万円それぞれ減少したこと等によるものであります。

固定負債は43億22百万円となり、前連結会計年度末と比較して54百万円の減少となりました。これは主に店舗設備の割賦購入による長期未払金が90百万円減少した一方、直営店出店に伴う資産除去債務が23百万円増加したこと等によるものであります。

純資産の部は前連結会計年度末と比較して51百万円減少して474億58百万円となりました。この結果、自己資本比率は81.2%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年5月14日の決算短信で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,481,187	12,832,687
売掛金	4,341,537	3,705,503
原材料及び貯蔵品	317,833	314,711
その他	928,315	872,990
貸倒引当金	△18,659	△17,654
流動資産合計	19,050,213	17,708,237
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	21,432,660	21,318,188
土地	3,894,354	3,894,354
その他(純額)	1,912,459	1,961,076
有形固定資産合計	27,239,473	27,173,619
無形固定資産		
その他	133,421	147,089
無形固定資産合計	133,421	147,089
投資その他の資産		
敷金及び保証金	9,437,190	9,445,299
その他	4,789,421	3,945,496
貸倒引当金	△703,841	△3,841
投資その他の資産合計	13,522,770	13,386,955
固定資産合計	40,895,665	40,707,664
資産合計	59,945,878	58,415,901
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,374,725	2,033,325
未払金	3,825,563	3,408,234
未払法人税等	1,067,990	65,696
引当金	71,159	77,809
資産除去債務	2,380	17,239
その他	716,136	1,032,317
流動負債合計	8,057,955	6,634,624
固定負債		
長期末払金	889,540	799,170
退職給付に係る負債	191,315	199,111
事業整理損失引当金	63,784	63,784
資産除去債務	3,118,450	3,141,869
その他	114,465	118,772
固定負債合計	4,377,556	4,322,708
負債合計	12,435,511	10,957,332

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,731,177	1,731,177
資本剰余金	3,039,016	3,039,016
利益剰余金	43,973,380	43,928,043
自己株式	△1,255,928	△1,256,065
株主資本合計	47,487,646	47,442,172
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22,720	16,397
その他の包括利益累計額合計	22,720	16,397
純資産合計	47,510,366	47,458,569
負債純資産合計	59,945,878	58,415,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	16,683,623	16,941,265
売上原価	3,643,314	3,740,642
売上総利益	13,040,309	13,200,623
販売費及び一般管理費	11,814,842	12,082,693
営業利益	1,225,467	1,117,929
営業外収益		
受取利息	1,990	1,858
受取配当金	1,119	1,220
受取賃貸料	35,288	45,276
その他	9,705	17,870
営業外収益合計	48,102	66,226
営業外費用		
支払賃借料	29,992	37,767
その他	4,946	9,919
営業外費用合計	34,939	47,687
経常利益	1,238,630	1,136,468
特別損失		
固定資産除却損	42,103	29,132
減損損失	67,815	81,417
特別損失合計	109,918	110,549
税金等調整前四半期純利益	1,128,711	1,025,919
法人税、住民税及び事業税	398,220	157,191
法人税等調整額	3,680	225,449
法人税等合計	401,901	382,641
四半期純利益	726,810	643,278
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	726,810	643,278

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	726,810	643,278
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,244	△6,323
その他の包括利益合計	3,244	△6,323
四半期包括利益	730,054	636,955
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	730,054	636,955
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1	四半期連結損益計算書 計上額 (注)2
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	9,135,930	7,547,693	16,683,623	—	16,683,623
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,135,930	7,547,693	16,683,623	—	16,683,623
セグメント利益	786,921	774,425	1,561,346	△335,879	1,225,467

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社費用335,879千円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」及び「喫茶」セグメントにおいて、当第1四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗の固定資産に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、「レストラン」セグメントで10,645千円、「喫茶」セグメントで57,169千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注)1・2	四半期連結損益計算書 計上額 (注)3
	レストラン	喫茶			
売上高					
外部顧客への売上高	9,337,144	7,550,823	16,887,967	53,298	16,941,265
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,337,144	7,550,823	16,887,967	53,298	16,941,265
セグメント利益	890,761	636,881	1,527,643	△409,714	1,117,929

- (注) 1. 外部顧客への売上高の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上であります。
 2. セグメント利益の調整額は、当社が運営している実験業態店舗に係る売上原価17,175千円、各報告セグメントに配分していない全社費用445,836千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「レストラン」セグメントにおいて、当第1四半期連結累計期間中に退店が決定した店舗の固定資産に係る減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、81,417千円であります。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

「参考資料」

(1) 仕入実績

当第1四半期連結累計期間の仕入実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	2,228,139	103.6
喫茶	1,494,902	99.8
合計	3,723,042	102.0

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第1四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメント	金額	前年同期比(%)
レストラン	9,337,144	102.2
喫茶	7,550,823	100.0
合計	16,887,967	101.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 種類別販売実績

当第1四半期連結累計期間の種類別販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

種類	直営店売上		ロイヤリティ収入		F C関連等売上		合計	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
レストラン	9,067,116	102.8	44,658	82.0	225,368	85.2	9,337,144	102.2
喫茶	7,427,667	100.1	12,327	90.8	110,827	99.3	7,550,823	100.0
合計	16,494,784	101.6	56,986	83.7	336,196	89.4	16,887,967	101.2

(注) 上記金額には、消費税等は含まれておりません。